

Contents

【特集：生まれ変わる あるかぽーと】

A地区整備事業公募開始！

海響館リニューアルオープン

リゾナーレ下関開業予定

トピックス

本港地区 細江ふ頭 岸壁工事進捗報告

海岸事業 工事進捗報告

下関港港湾脱炭素化推進計画を作成

下関市防災パトロール

巖流島リレーマラソンに出場

全国クルーズ活性化会議in下関

クルーズ船寄港情報

編集後記

あるかぽーとに着岸する「シーニック・エクリプスⅡ」



特集：生まれ変わる あるかぽーと

1

令和7年、あるかぽーとは、「A地区」、「海響館」、「リゾナーレ下関」などで、大変革を遂げようとしています。

A地区整備事業公募開始！

下関市は、7月14日（月）から遊園地「はい！からっと横丁」があるA地区の新たな整備事業者の公募を開始しました。公募する事業内容のコンセプトは、関門海峡を目の前にしたロケーションを活かし、市民、観光客にとって訪れる目的となり、日中から夜間まで年中通して滞在可能で周辺地域・施設と調和し、回遊性、利便性を高めて魅力ある空間にするものです。唐戸町から岬之町までの開発推進に官民連携で取り組む「あるかぽーと・唐戸エリアマスタープラン」に基づく公募で、今後どんな姿になっていくのか期待が膨らみます。

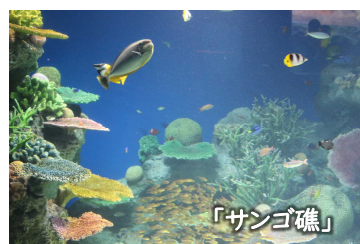


海響館リニューアルオープン

8月1日（金）、8か月の休館を経て、下関市立しものせき水族館「海響館」はリニューアルオープンしました。休館の間、老朽化した施設・設備の大規模な改修を行ったほか、砂浜で暮らすカリフォルニアアシカたちの日常を間近で観察できる新たな展示施設『ひれあしビーチ』を建設しました。

海響館にはこれまでなかったアシカの展示が魅力として加わったほか、正面入口に設置したウェルカムモニュメント、明るくイメージを一新したエントランス、新たに誕生したフグの学びエリア（フグペディア）、華やかに生まれ変わったサンゴ水槽、全面改装したショップなど、海響館の魅力が更にアップしています。

是非リニューアルされた海響館に足を運んでみてはいかがでしょうか。



リゾナーレ下関開業予定

星野リゾートが国内外に展開するリゾートホテルブランド「リゾナーレ」は、8施設目となる「リゾナーレ下関」を令和7年12月11日（木）に開業予定です。施設のコンセプトは「海峡のデザイナーズホテル」。「ふぐ」や船といったこの地域ならではの要素をスタイリッシュに取り入れた建築に加え、関門海峡を目の前に臨む絶好のロケーションを活かしたアクティビティで“海峡を楽しみつくす滞在”をデザイン。予約受付は6月24日（火）から開始されています。



出典：星野リゾート

トピックス

本港地区 細江ふ頭 岸壁工事進捗報告

細江ふ頭の国際RORO船等が利用する岸壁(-10m) 改良の工事を進めており、工事中にも岸壁は供用するため、荷役作業等に影響がないよう安全に配慮しつつ工事を進めます。



海岸事業 工事進捗報告

下関港海岸 直轄海岸保全施設整備事業では、高潮対策のため、長府・壇ノ浦地区4.2km、山陽地区7.8kmの海岸整備を実施しており、今年度も着々と工事が進んでいます。



下関港港湾脱炭素化推進計画を作成

国際的に脱炭素社会に向けた動きが進む中、下関港においても、温室効果ガスの排出を全体としてゼロとすることを目指す「カーボンニュートラルポート（CNP）」の形成を推進するため、「下関港港湾脱炭素化推進計画」を作成し、6月30日（月）に公表しました。作成にあたっては、官民の連携による「下関港港湾脱炭素化推進協議会」を設置し、検討を行いました。



下関市防災パトロール

5月29日（木）に、前田市長を始めとした下関市の災害対策本部員約30名による下関港海岸の防災パトロールが行われました。高潮対策としての護岸や水門の機能と効果について、熱心に聞かれるとともに、深く理解していただくことができました。



巖流島リレーマラソンに出場

4月12日（土）に、関門海峡に浮かぶ決闘の島”巖流島”で「第13回巖流島リレーマラソン大会」が開催されました。下関港湾事務所職員有志でタスキを繋ぎ無事完走するとともに、大会を盛り上げることができました。



全国クルーズ活性化会議in下関

「全国クルーズ活性化会議」は、全国の自治体など港湾管理者151の会員で構成されており、全国レベルでクルーズ船の誘致に関する情報の共有や意見交換を行い、港を通じた地域の振興や経済活性化につなげるため平成24年に設立されました。令和6年10月から下関市長が会長を務めています。

7月10日（木）、初の地方開催として、海峡メッセ下関で開かれた総会では、全国の自治体を中心とした港湾管理者の代表ら約130人が参加しました。令和7年度の活動計画のほか国やクルーズ船の会社への要望が決議され、本会議の会長を務める 前田 下関市長から 安部 国土交通省港湾局長及び（一社）日本外交客船協会 篠原 理事長、日本国際クルーズ協議会 堀川 会長へ要望書が手交されました。



「要望書」手交



全国クルーズ活性化会議の様子



ライドシェアの講演

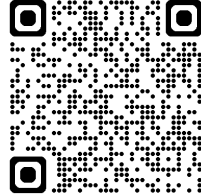
クルーズ船寄港情報

インバウンド観光の本格回復が期待されており、下関港に続々と国際クルーズ客船が入港しています。2024年及び2025年のクルーズ船寄港実績、予定はQRコードよりご覧下さい。

2024クルーズ寄港実績



2025クルーズ寄港予定



令和7年5月14日入港 シーニック・エクスプローサーⅡ(あるかぽーと)



令和7年5月26日入港 ヘリテージアドベンチャー(長州出島)

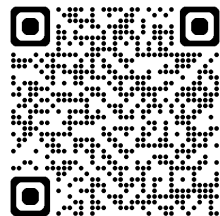


令和7年6月5日入港 ヴァイキングエデン(長州出島)

編集後記

4月より広報担当者が変更となりました。去年は下関の魅力を伝えられるようSNS（X）をスタートさせていただきました。今年度は、去年よりも更に下関の魅力をたくさんの方に知って頂けるよう努めていきます。今年度も引き続きXを投稿しておりますので是非ご覧下さい。（柴田）

下関港湾事務所X



国土交通省 九州地方整備局 下関港湾事務所

〒750-0066 山口県下関市東和町2丁目29-1
TEL(083)266-3291
HPアドレス <https://www.pa.qsr.mlit.go.jp/shimonoseki/>

「海と港の総合窓口」
全国共通フリーダイヤル **0120-497-370**
受付時間: 9:30~12:00と13:00~17:00(土・日・祝を除く)

ご意見・ご感想をお聞かせください。